

献血のことを 知ろう!



輸血用血液の多くは
ガン(悪性新生物)の
患者さんの治療に
使われます。

献血ってなに？

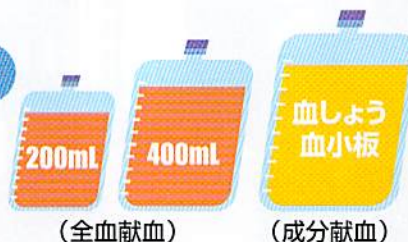
輸血用の血液が不足すると、輸血を必要とする患者さんや白血病、血友病などの患者さんが手術や治療を受けられなくなってしまいます。その結果、大切な命が失われることになります。

『献血』とは、見知らぬ誰かのために健康な私たちが血液を無償で提供するボランティアです。

血液のゆくえ

献血された血液は、赤血球、血小板、血漿などの輸血用血液や血漿の中にある特定のタンパク質を分離させ取り出された血漿分画製剤というかたちに精製されて、血液を必要とする病気やけがをした患者さんの治療に使われるため、医療機関に運ばれます。

献血の種類



献血に要する時間

- 全血献血 約20分
- 成分献血 約60～90分

献血の手順



① 献血の申し込み



② 問診・血圧測定



③ 血液検査



④ 採血



⑤ 献血カード発行

献血の際に、ご自身を証明できるものの提示にご理解・ご協力をお願いいたします。



ご提示いただくもの〈例〉

- 運転免許証 ● パスポート
- 健康保険証 ● 各種年金手帳 など

※ 献血の申し込みは、献血カードがなくても受付できます。

献血していただいた方に検査結果をお知らせしています。

糖尿病関連検査

(献血者全員)

グリコアルブミン

生化学検査

(献血者全員)

ALT (GPT)、γ-GTP
コレステロールなど7項目

血球計数検査

(成分献血・400mL献血者)

赤血球数、ヘモグロビン量
など8項目

献血後、3～4週間程度でお知らせします。

日本赤十字社では、
献血サポーター(「献血」をサポートして
いただける企業や団体)を募集しています。

献血サポーターとは

医療に必要な血液を献血によって安定的に確保するために、献血に積極的に協力いただける企業・団体のことを「献血サポーター」と言います。

ロゴマークの配布

「献血サポーター」となった企業・団体には、「献血サポーター」ロゴマークを日常の企業活動等において活用いただくことができます。

献血サポーターへの参加

国民の医療を支える献血のさらなる推進を図っていただき、また、社会貢献活動である献血活動を国民に広くPRする機会として「献血サポーター」にご参加ください。

ロゴマーク



献血サポーター

献血サポーター 検索

いのちと献血
俳句コンテスト

所長賞

分かち合う生きる喜び献血で

鳥取市 木野恵介さんの作品